

平成22年度第1回看護研究倫理委員会議事要旨

日 時 平成22年4月12日(月) 16時15分～17時15分
場 所 看護学科棟1階 学科長室
出席者 内田委員、原委員、足立委員、藤田委員、加藤委員、飯塚委員
欠席者
委員以外の出席者 申請者(浜田院生)

- 本委員会は、本学医学部看護研究倫理委員会規則第5条の規定に基づく3分の2以上の出席を得て成立した。
- 平成22年3月17日開催の平成21年度第11回看護研究倫理委員会議事要旨を了承した。

議事

1. 委員長の選出について

委員の互選により、委員長に内田委員を選出した。

内田委員長から、医学部看護研究倫理委員会規則第4条第2項に規定する委員長代行を原委員に依頼したい旨の説明があり、了承された。

今回の改選で半数の委員が新規となったため、審査に入る前に内田委員長の進行により、委員の自己紹介及び委員会の審査体制等の確認が行われた。

2. 看護研究申請書の審査について

(1) 課題名：2年課程を卒業した新人看護師1年目の体験

・・・・・・・・・・資料1

浜田院生の指導教員である内田委員長にかわり、委員長代行の原委員から、資料1のとおり浜田院生より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の浜田院生から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

引き続き審議の結果、委員会で指摘のあった下記について、本人により修正がなされたことを原委員が確認したときをもって、本件申請について承認することとした。

- 対象者として何名くらいを想定しているかを記載すること。
- 名簿から引用する情報は、現住所のみであることを明記しておくこと。
- 面接は「1回だけ」となっているが、十分なデータが得られない場合に限り、再度面接をさせてもらうこととし、その旨説明書に記載しておくこと。
- 同意書について、双方で保管する旨及び同意の撤回についても保障する旨を明記しておくこと。
- 申請書5(4)、看護学上の貢献の予測として、同4の研究の概要のどこ

ろに記載されている「教育背景の違いをもつ看護師の人材資源活用への示唆を得る。」等を挙げておくこと。

○ その他、指摘のあった誤字、脱字等について修正すること。

報告事項

1. 看護研究申請書の審査結果通知について

委員長より、3月17日の委員会以降、下記について承認通知書を発行した旨報告があった。

(1) 申請課題名：アイスノンによる後頭部冷罨法が生体へ及ぼす影響

申請者：基礎看護学 助教 宮 本 まゆみ

審査結果：承認（平成22年3月17日 通知）

(2) 申請課題名：身体合併症を発症した統合失調症患者の合併症治療受け入れのプロセス

申請者：医学系研究科 江 藤 剛

審査結果：承認（平成22年3月18日 通知）

(3) 申請課題名：中堅看護師のセルフマネジメント能力とその関連要因

申請者：医学系研究科 柴 麻由子

審査結果：承認（平成22年3月23日 通知）

(4) 申請課題名：在宅高齢者における尿失禁のストレス認知と対処

申請者：医学系研究科 竹 田 裕 子

審査結果：承認（平成22年3月26日 通知）

(5) 申請課題名：施設入所高齢者の胃ろう造設における家族の代理決定に関わる要因

申請者：医学系研究科 加 藤 真 紀

審査結果：承認（平成22年3月26日 通知）

(6) 申請課題名：新任看護師長の役割適応プロセスに関する研究

申請者：医学系研究科 今 岡 桂 子

審査結果：承認（平成22年3月26日 通知）

○ 次回の看護研究倫理委員会について、平成22年5月10日（月）

16時15分から開催することとした。